

平成 24 年第 1 回加西市教育委員会会議録

1. 開会日時 平成 24 年 1 月 26 日 (木) 13 時 30 分
2. 閉会日時 同 日 15 時 00 分
3. 開催場所 加西市役所 5 階会議室 (大)
4. 出席委員 委 員 長 荒 木 貴 子
委 員 市 場 かおり
委 員 渡 邊 隆 信
委 員 内 藤 堯 雄
教 育 長 永 田 岳 巳

5. 委員及び傍聴人を除き、会場に出席した者の氏名

教育次長	大 西 司
学校教育課長	小 林 剛
こども未来課長	深 田 秀 一
こども未来課主幹	後 藤 則 子
自己実現サポート課長	立 花 聡
総合教育センター所長	柿 本 博 司
教育総務課長	中 倉 建 男
教育総務課課長補佐	千 石 剛

6. 付議事項

議案第 1 号 加西市幼稚園事業実施に関する条例の一部を改正することについて

7. 議題となった動議を提出した者の氏名

なし

8. 質問及び討議の内容

議案第 1 号 加西市幼稚園事業実施に関する条例の一部を改正することについて

こども未来課長より、議案第 1 号加西市幼稚園事業実施に関する条例(平成 15 年加西市条例第 30 号)の一部を改正するにあたり、加西市議会定例会へ上程することについて委員会の議決を求めるものであり、同条例第 2 条 1 項の表中に「日吉保育園・日吉幼稚園」、「日吉幼

児園」を追加するものと説明する。教育委員から、表中の「日吉保育園・日吉幼稚園」の記述と分離型に関する質問があり、施設は幼保ともに使用し、分離型幼稚園として保育園事務・幼稚園事務を行うものと説明し、原案どおり承認議決される。

9. 議決事項

議案第1号 加西市幼稚園事業実施に関する条例の一部を改正することについて

原案どおり可決

10. 報告事項

(1) 教育長の報告

教育長より、平成24年1月代表区長会及び区長会総会について、当日説明予定の内容として、施策等については、児童の実態や保護者の意向・地域の意見を聞きながら考案していくことを説明する。学習環境の整備については、木造校舎を含めた耐震改修と中学校給食の計画を説明するが、まだ正式に予算化されていないため、教育委員会の方針として説明を行う。教育内容については、一貫した教育の充実を目指し、幼稚園・保育園のスタートプログラムや小中連携・幼保一体化について説明し、教育総合センターで行っている相談活動についても、PRを兼ねて説明を行う。自己実現サポート課に関することについては、生涯学習社会を見越しての公民館学習の充実や図書館の活用について説明を行う。などの項目を報告する。

(2) 教育次長の報告

教育次長より、平成24年度加西市教育行政方針について、平成23年3月に教育振興基本計画が策定され、本年度より推進しているところであるが、現在その計画を基に平成24年度の教育行政方針について検討しており、より市民の方に分かりやすく、加西の教育の良さをPRできるものとなるよう策定する予定であることを報告する。

(3) 教育総務課長の報告

教育総務課長より、耐震化工事等進捗状況について、北条中学校は外構工事と駐輪場工事を行っている。泉中学校体育館は一部設備工事が残っているのみである。北条中学校地震改築外構工事は暗渠排水工事がほぼ完成している。北条中学校体育館・日吉小学校体育館耐震補強工事設計は実施設計が進んでいる。宇仁小学校地震改築工事設計については、ほぼ基本

設計がまとまり実施計画に移る状況である。宇仁・西在田・富田小学校の木造校舎応急耐震補強工事は、宇仁小学校が完成し、富田小学校が工事中であり、来月に西在田小学校に着手する計画である。善防中学校グランド暗渠排水工事については着手したところである。

加西市情報公開審査会について、前回の教育委員会で審議した案件に関して、1月13日に審査会が開かれ、2月に答申が出る予定である。

総務委員会学校施設視察について、1月17日に校舎の木質化を進めるために、先進施設である宍粟市立一宮北中学校と一宮南中学校の視察を行った。床・壁・建具と一部の天井に木材を使用している状況であり、その事例を参考にして、現在設計中である宇仁小学校の木質化を進める計画である。以上3件を報告する。

(4) 学校教育課長の報告

学校教育課長より、児童・生徒の学習、生活について、日本の伝統文化に掛かる行事として、元旦には新年の集い、書初め等が行われたこと。また1月16日頃よりインフルエンザが流行ってきており、学校へ予防を呼びかけている状況であるが、1月25日までに学級及び学年閉鎖を行ったところがある。特に中学校は、高校受験を控えているため、万全の体制をとっていくこと。などを報告する。

(5) こども未来課長の報告

こども未来課長より、インフルエンザ(疑い)による臨時休業措置について、平成24年1月20日に日吉幼稚園において、インフルエンザによる臨時休業を行ったこと、在籍者24人のうち4人がインフルエンザと診断されて欠席し、5人が発熱症状で欠席したこと、などを報告する。

(6) 自己実現サポート課長の報告

自己実現サポート課長より、平成24年成人式の開催について、平成24年1月7日(土)の13時から加西市成人式を行い、対象者527名、出席者437名で出席率約83%の参加があったこと、式典内容としては、第一部に式典、第二部にアトラクションを行っており、新成人の社会貢献としてのペットボトルキャップの回収では、計124,000個集まり、ポリオワクチンの本数換算で約155本になること、来年に関しては、平成25年1月13日(日)を予定していることなどを報告する。次に、スポーツ基本法の改正に伴い、スポーツ振興計画の策定が求められており、環太平洋大学と連携しながらスポーツ振興計画策定のため、加西市民スポーツ意識調査を実施する予定であること、対象は、市民の約1割として、本年度は20代から60代の方を対象に実施することを報告する。次に、兵庫県が表彰を行っている地域子育て応援賞について、加西市の団体の「mamaねひめ」が受賞予定で、2月21日(火)に県民会館で表彰されることを報告する。

(7) 総合教育センター所長の報告

総合教育センター所長より、平成 23 年度教職員研修アンケート調査結果について、小学校の受講率は 33%、中学校は 19%、特別支援学校は 42%、全体で 30%の方が総合教育センターの研修を受けられたという結果であった。今後どのような講座が必要かについて、校種別研修講座が必要またはあればよいという方が 89%、経験年数別の講座が必要またはあればよいという方が 77%、地域の方や保護者を対象にした講座が必要またはあればよいという方が 88%であったことを報告する。

この結果を踏まえて、校種により受講率がかなり異なっており、中学校では部活動が放課後にあり参加できる時間が少ないということがあり、今後どう改善して受講率を上げるかが課題になっている。改善点としては、講座の内容を丁寧に説明して先生の参加を増加させることや、4月段階で日程を公表して計画が立てやすいようにすることなどを考えている。次に、講座の開設の仕方については、夏休みなどの長期休業中に講座を開設してほしいという意見が非常に多く、他に座学ばかりではなく実技や演習の講座をとりいれてほしいなどの意見があり、改善検討を考えたい。先生方の要望する講座に、伝統音楽やパソコン、図工、国際理解などがあり、できるだけニーズに合った講座を考えたい。などが改善課題であると報告する。

11. 協議事項

(1) 報告事項の中から

教職員研修アンケートについて

教育委員より、アンケート結果に基づく質問があり、総合教育センター所長より、教員や事務職員を含めたより良い研修を行っていくこと、教育長より、学校規模がアンケート結果に影響を及ぼす部分もあるが、総合教育センターの機能を充実させていくことなどを説明する。教育委員より学校の地域性を考えた教職員全体を高める取り組みをお願いしたいとの要望がある。

教育委員より、過去のアンケート結果も含めた分析のうえ今後を活用し、各講座利用の利便性を高め、地域や保護者も含めた研修を充実させるなど、実効性あるものとしてほしいとの要望がある。また教育委員より、総合教育センターの担うところが膨大であるため、無理が生じない範囲で焦点を絞ってより良い取り組みをお願いしたいとの要望がある。

教育次長より、教員は学校単位や個人単位で、それぞれ創意工夫しながら研鑽しているが、総合教育センターを有意義な形で活用しながら、資質向上を目指していきたいと説明する。

教育委員より自主研究グループについて質問があり、総合教育センター所長より、概要や市のサポート体制などを説明する。

宍粟市の視察について

教育委員より、視察先である宍粟市一宮の中学校は両校とも小規模校だが、改築理由は何かとの質問があり、教育総務課長より、両校とも加西市の北条中と同じように耐震診断の結果コンクリート強度が弱いという結果が出たため、耐震化のため改築したものであり、手法としては補強が困難で改築となったものと説明する。

成人式について

教育委員より、成人式で社会貢献として取り組んだペットボトルキャップやプルタブの回収についての質問があり、自己実現サポート課長より、今年度はこれで終了し、来年度については来年度の実行委員会で検討することとなるが、その他ペットボトルキャップの回収などは学校単位でやっているところもあると説明する。教育長より、市内すべての小中学校ではボランティア協力校として様々な活動をしており、成人式の実行委員は自分たちの経験を基にその都度提案して取り組んでいるものと説明する。教育委員より、成人式に参加しての感想として、実行委員の方は一生懸命されていて良かったが、参加者の一部に人の話を聞けない新成人がいた点は心配である。久しぶりの友人との出会いで仕方がない部分もあるが、マナーを守れる子に育てて欲しいとの意見がある。

教育行政方針について

教育委員より、平成23年の教育行政方針も簡潔で良かったが、変更改善されるポイントはこの質問があり、教育次長より、去年までは課ごとに詳しく作成していたが、若干難しい部分があった。そこを改善して見てもらいやすく仕上げ、広報的な部分も周知徹底を図っていきたい。課ごとに別々の部分もあるが、スタートプログラムのように教育委員会の中で非常に関連深い部分についてはリンクさせながら、わかりやすく印象づけられるような形にしたいと説明する。

地域子育て応援賞受賞について

教育委員より、受賞された北部公民館のボランティア団体について質問があり、自己実現サポート課長より、子育て学習支援センターで交流された親たちのグループを中心とした団体で、子供会などからの要望で、公民館や子育て学習支援センターを通じて活躍している団体であると説明する。

12. 教育委員の提案

教育委員より、宇仁小学校の設計にあたり、設計者以外の学校の先生方や子どもたち、保護者の方などの意見の反映について質問があり、教育総務課長より、学校建築にあたっては市の一級建築士が担当となり、実際に図面を描くのは設計事務所に委託する。宇仁小学校については、一壽総合設計が基本設計と実施設計を平成23年9月22日から平成24年8月

3 1日までの期間で行う。平面計画は市の担当と設計事務所が行い、内容の詰めについては学校と週に一度くらいの頻度で話を詰めている。地元に関しては当初に説明会を行い、要望等があれば学校を通して市に伝えてもらうものと説明した。教育委員より、学校ならではの要望も先生や教育委員会から伝えることが可能なよう対応願いたいとの要望がある。

教育委員より、学校で避難訓練等を行っているが、今般、理科の実験で爆発事故があったという報道があったため、各学校十分配慮していると思うが、もう一度再点検をしてもらいたいとの意見がある。

教育委員より、今朝の新聞の北播欄で加西市の全小中学校および特別支援学校の児童・生徒が、東北の被災地の学校に寒中見舞いを送ったという記事があった。全市の全児童・生徒にまで広げて実践するというのは非常に良い取り組みであるとの意見がある。

13. 今後の予定について

- ・第2回定例教育委員会 2月24日(金) 9:00～ 総合教育センター
- ・第3回定例教育委員会 3月28日(水) 9:00～ 1階多目的ホール

この会議録は、事務局職員が作成したものであるが、真正であることを認めここに署名する。

平成24年1月26日

出席委員

(出席委員署名)